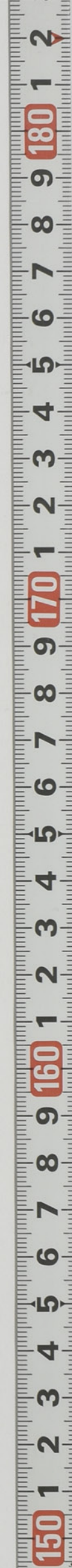
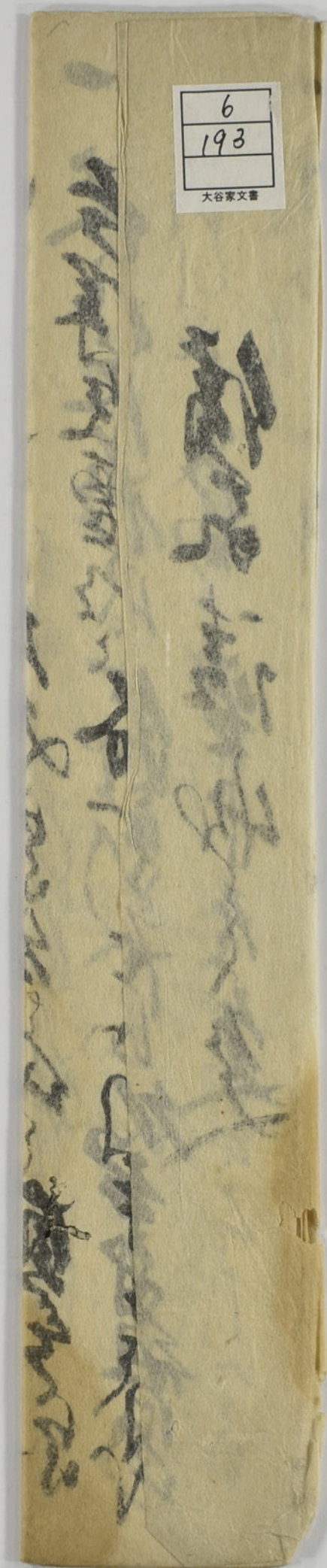




【大谷家文書】6-193



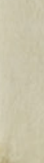
後方所負、家當仕、
 不乃上、讀、
 家、
 古、
 上

一、清氣要明。心靜則神清，神清則氣平，氣平則血和，血和則脈通，脈通則病除。

家賃一室を五段定し、毎月
十日止、清く四段に控え、先
方より送付す。又、一ヶ月に
一室を五段に控え、先方より
送付す。又、一ヶ月に一室を
五段に控え、先方より送付す。

下
區
之
道
相
守
之
心
一
札
臨
之
作

信人
子思子
一



方保為子

大長九尺唐柳